

【刊夕日四月八】



原五税郵錢十五月一錢貳金部一價定
 錢十五行一語字三十號立料告廣
 日翌ノ日祝祭大曜日日刊休
 治文崎川人刷印人縣島嶺
 五三町橋長町平部城石縣島嶺
 番〇三六話電 刊世報日每磐常 所行發

寄書

中村町長既に老ゆ

去日の中村町會を傍聴するに嘔吐の感なき能はざるべし、自ら神聖を標榜する議員が神聖なる議事堂に於て罵り暴言これを盡し加之争鬪の苦楚これを見るに堪えざるものあり、假令後の争鬪は休議中なりと雖も同く議事堂内に於ての甲搏乙戟の争ひなり、幸に被傷なしと雖も神聖なる議事堂内を汚したるものなりと云ふべし懲戒に附す敢て過言にあらざるべし、

常磐文藝

憩い

吉野かほる
 すく／＼とのびた
 青田はそよ風に
 さや／＼と觸れなびきぬ
 農夫は
 草取る手をしばし休めて
 腰をのびし
 キセルをくわいぬ
 この稻があがれば
 次郎に嫁をとるのだ
 向ふ田で
 次郎はセツセと
 田草をとつてゐる
 ゆら／＼と紫の煙は
 夢のやうになびき
 日に焼けた
 農夫の顔には

載く町民は彼を避忌することのあるを彼は知らざるべからざるを彼は知らざるべからざるの智を養はざるべからざる、雖然町長富田氏の功績は數に餘るを知るが故に多勞の疲を今回議場に遺憾なく暴露したるものとせば多少同情に値す點ありといふべし

一少女に與へる

福田たけし

日頃貴女に逢ひながら
 今宵も語れぬ淋しさよ
 ほのかに浮ぶプロフィル
 我れ人影に見つむれど
 あゝ何事も云へもせず
 悲しく消へる我が戀よ
 七・一五―夜

涼しい

藤椅子
 卓子
 寢臺
 簾屏風の

見切特賣

平町一丁目

和久井屋
 漆器店
 電話四〇五番

眼鏡
 蓄音器

トキハヤ
 平町一丁目

各種催し賞品御贈
 弊店儀主催の許に新舞子遊覽客の餘興として左記各種會合開催するに當り御贊助の意味に依り多大の景品御寄贈被下難有御禮申上候

八月七日弓道大會
 八月九日將棋會
 八月十六日シヨミ取競争
 八月十七日花角力
 八月廿四日寶探し

新舞子海岸
 みとや支店
 營業主 安初吉

暑中御伺申上候
 近日御當地一門引連開演仕升

浪界の
龍甲齋
虎丸師 演
 〇今回特別興行に付他座と掛持なし
 長講二席之口演

當館責任興行に付虎丸師は他座と掛持は一切致しません
 何卒是非開演の際は御來聴之榮伏而御願申上候
 前賣特別券發行いたします

演出の部幹總門一其匠師回今

龍甲齋虎丸師 吉左衛門
 小虎丸
 虎 奴
 虎 千代
 虎 雪
 蘭 磯丸
 外數名
 虎丸會主任 濱田太郎

タクシへの御用命は
 何卒 **昭和タクシ**へ
 ……(料 金 低 廉)……

平驛前
電三四三番
 澤正路

銘酒 **乃良** 詰瓶
景品付賣出

一、景品 東京日本橋 白木屋 化粧石輪
 一、期間 昭和五年十月卅一日迄
 一、一升瓶詰一本 〔一、二〇〇〕 毎に一個宛進呈
 〇空瓶は一本二十錢に御引受け致します

市内 **販賣店**
 平町新川町 谷口商店
 同長橋町橋際 小野商店
 同長橋町橋際 小野商店

平町以外各町村一店宛特約販賣の求めに應ず

發賣元 平町町 永山酒店
 電話二〇七番

舊盆も近すぎました
提灯の御用意は
 法名入提灯!!
 岐阜提灯!!
安クテキレイナ
 平町四丁目
スガノヤ提灯店
 電話七一二番
 改九五番

入院隨時
原町齊藤病院
 電話一二九番

内科 醫學博士 木村小太郎
 小兒科
 婦人科 院長 齋藤 齊
 婦人科 院長 齋藤 齊
 ×光線科

病弱の青年が

濁流に飛込み

溺れ兒を救助

平町長崎町小沼春吉長男正一郎君(三)は三日午後一時頃病床に臥してゐたので薬を飲まうと起き上つた時折柄豪雨のため増水氾濫した裏手の新川に浮きつ沈みつ流れ行く幼兒を見止めやにはに着衣のまま濁流の中に飛び込んで十間ばかり押流されたのを引上げ救助したが之は同町碓淺吉三男清三(三)で危かつた命を取止めた、正一郎君は語る

小供でしたからよかつたもの、あれが大人でしたら私も諸共に溺れたかも知れませんが病中のため其の後熱が出ないかと多少心配でしたが幸ひ人命を助けたといふ氣持があるせいか熱も出ず幾分いやうです

前區長感謝

神谷氏に記念品

既報平町第二區前區長神谷亥三雄氏の感謝状並びに記念品贈呈式は昨日午前八時より縣社子鏡倉神社に於て舉行伏見町長外區民八十餘名參列したが式後は天理教會にて慰安會を催し盛況を極めた因に本澤區長代理の祝辭左の如くである

君資性温厚篤實にして徳望あり明治四十四年十月當區長となり爾來累選九期勤績實に廿年の久しきに亘り至誠公平克く其職

植田市塙竣族 石城郡植田町外十ヶ町村が有限責任販賣利用組合を組織して縣に設立認可を申請する

浸水家屋よ清潔法

豪雨續きに各戸は濕潤

平地方は昨日來漸く天候が定つたらしく夏のらしい太陽が輝き出したが連日の豪雨續きに各戸は濕潤し殊に一昨日の出水騒ぎで町内の五十餘戸を始め浸水家屋も相當あり今後の衛生上寒心すべき點が少くない爲め平署にては浸水家屋其他に對して臨時清潔法を執行する由

五百尺焼失

有聲座にて

昨日午後十時頃平町活動常設館有聲座に於て「女性の誇」映寫中技手の不注意からフィルムに點火し映寫室内より濃々たる黒煙を發した、観客はスワ火事よとばかり總立ちとなつて大騒ぎを演じたので同館にては直に全部の非常口を開放観客を館外に避難せしめ一方映寫室に對しては消火器を以て消火に努めた結果前記フィルム五百尺を焼失せるのみにて事なきを得た

書道展覽會

廿二日から

平町胡摩澤管城會藝城支部にては来る廿二日より三日間平陽女學校に於て全國書道展覽會を開催する由であるが本部からは講師松崎春川氏臨席し審査の任に當ると

十六日認可されたので植田商市場を移轉改築し理想的乾燥機を取り付けて工事中去る二日竣成した

豪雨中に

投身自殺

昨日から本日にかけて石城團體事務所に於て評議員會を開會前年度の決算を審議したが歳入三萬三千五百四十四圓に對し歳出二萬六千八百十三圓にも剩餘金は後年度に繰越す事になつた

新舞子催し

寶探し其他

新舞子遊覽客の餘興として同海岸に支店を有するみと

アイヌ部落

土人は滅亡す

承前——土人ケ口の振はざる種々の原因が伏在するからであらうが、一族間の鬭争、精神の萎縮、三、體質の低下、四、傳染病疾患の蔓延等は主なるものなるべく明治以前にあつては彼等は

山野河海

を跋渉し

鹿熊鮭鱒等を獲取すれば以つて生活を充すに足り又敢て渡世の苦難を感じなかつたものが本道開拓の進歩を伴ふて和人の壓迫と食物の缺乏とは彼等の精神を萎靡せしめ種族としての氣力

や主人安初吉氏王催の各種催しは左記の如くで何れも午前九時から開始の豫定である

弓術優勝者

昨日新舞子で

昨日午前九時から新舞子に於て開催された第一回弓術大會優勝者左記の如くである

横着科料

男女混浴其他

石城城湯本町大字湯本字吹谷料理店白鳥ミヨシ(一)は浴槽にて男女を混浴せしめ平町字新川町居住自動

最大原因

飲酒癖に

據るもので此弊を去除しなければ土人の地位の向上と生活の改善を期すること不可能であらう。東西何れの土人も飲酒癖は通有性のやうである禍ひなる哉飲酒癖民族を亡し國を滅すもの哉飲酒癖が素より酒を嗜まざるを以て殊更に酒を憎むと謂ふ勿れ飲酒癖必ずしも土人のみに限らず

動物性の

食物を嗜

食す酒は最も嗜み、飲酒の弊甚しく錢を得れば即ち直に酒に替へ酒盡くるに至つて始めて勞役に就くの状態であつて既婚婦人は日夜營々として勞役に服し夫の亂醉したのを見て敢て怪まぬやうである、土人が現時のやうに低劣な境遇に置くに至つた

車運轉手鈴木眞治(三)は二日研町街路を喫煙しつゝ自動車運轉△石城郡内郷村大字御厩字上宿木賃宿佐藤馬藏(六)は一日宿泊客を其筋に引出す△同郡湯本町大字湯本字三國女髮結齋藤キミ(三)は理髮料金を營業所の客の具易き箇所に掲示し置かず何れも此程平署に告發さる

平町人事

▲出生
△南町九 松本字平氏三男喬三
△田町四五 小川勇夫二男廣彌
▲婚姻
△五丁目二〇 會社員丹野五郎氏(二六) 石城郡好間村齋藤タミ(二三)
△南町五一 古物商齋谷延和氏(五六) 安祇郡富久山村越コナ五(五)

野草木皮

を以つて

織物を作り袖又は裾に特異の刺繡を施したるものを用

衣食住を

一に自然

の産物に俟つの習性が一大集團を形成するに困難なる種族であると云へる彼等の交際には極めて親密であつて情義を重んずること和人の比ではない冠婚葬祭等には必ず互に相慶用し色丹土人は殊に親密なりと云ふ個人の生活状態は元は衣服はアッシと稱する

文明人に

も此弊あ

るを悲むのみアイヌの教育は幾多の變遷と沿革を有する現今は和人と同一の教化を受つゝあり此憐れなる土人の種族を適當なる保護方を施し亡滅せしめざることを人間の義務かと考へる

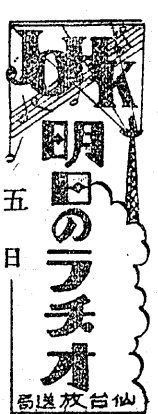
木炭決算

剩餘金繰越

濱三郡木炭同業組合にては

平町人事

▲出生
△南町九 松本字平氏三男喬三
△田町四五 小川勇夫二男廣彌
▲婚姻
△五丁目二〇 會社員丹野五郎氏(二六) 石城郡好間村齋藤タミ(二三)
△南町五一 古物商齋谷延和氏(五六) 安祇郡富久山村越コナ五(五)



明日のラジオ 五日 報豫氣天 今晩も明日も南東の風大吹晴れがちのお天気一時曇り處により驟雨がふる

- △前六・二〇 夏期獨逸語講座(第十五回)武内大造
- △前七・〇〇 英語講座(第二講)エフ、エックレー
- △前九・一〇 料理献立「チキントマトカツオブレンチノース」宮城縣第二高等女學校 日用品値段
- △前二〇・三〇 婦人講座「家庭經濟」前田繁一
- △後〇・〇五 音曲「植木怪談」柳家枝太郎
- △後一・一〇 ヨリ△後五・四
- △後一・一〇 ヨリ△後五・四
- △後九・四〇 時報 氣象通報 番組豫告

「婦人の夕」講演

和田萬吉

先賢の言に「言行は君子の樞機」とあつて言語は大切なもので、かりそめに發すべきものではない、只天賦の

口舌が 有るまゝに之を動かして行くばかりと思つてはならぬ、心中に深く思ふ所を言語に出すのであるから、其の便ひ方を誤ると所詮考へ違ひをして居る事を暴露するに當る、言語によつて人からも分り心の持方も窺はれる程である

此頃の 人々の言葉に氣をつけて見ると、男女

のやうな享樂が満市の到處に出來て其處などの女給が若い男性を對手に話す肩めいて節制も無い言葉が自然に青年者の常用語になり女子の男子に對話の場合には見境も無く便はれる傾を生じた、此種の

音曲 植木怪談

柳家枝太郎

植木好きの隠居の庭の木が權助の不精からすつかり枯れてしまひ植木の精が祟つて化けて出ると云ふ噂を聞いた八五郎植木のお化を見物にやつてきた、やがて刻限になると賑やかな相方の鳴物でよつぱらひが飛び出して喉を切つて管を巻く、隠居はあれは神に木の子が化けたのだから酒亂だと説明をする、續いて刈萱と稚兒櫻のお化が出て高野山の一場がありつゞいて色々の木の精が出てトッお題目の相方で坊主と多勢の男女が團扇太鼓を叩いて出る

言葉は 調子までも甚だ頓唐的のもので心有る人々には厭惡される、職業的の婦人の間に用ゐられることは止むを得ぬと許しもせられようが良家の少女が之を真似るのは面白くない申さば自家の自分より成下つて下卑た境涯を學ぶものである、前のあらあらしい言葉にも困るが、後の準職業者の口にする没法度の言葉にも困る兩方とも中庸を得ぬ

婦人は 品を失はぬやうにするのがたしなみの第一である、然るに日常口にする言葉の上で品格を無くして下ふのは残念千萬である、心ある人の家庭では大に注意して欲しいが、それよりも若い婦人は自分を省みて努めてぞんざいな言葉を使はぬやうにしてもらひたい、同じ國語でも上品な美しい言葉も下品な汚い言葉もある、その撰擇分別は

分々に切りまして中を種々のところのみ匙にくり抜き一寸熱湯にくぐらせて皮を取つて置きます、玉菜は出来るだけ細き線切として鹽水に十分間漬けて後水分を切つて置きます、サラダ(チンヤ菜)は一枚々々はがし鹽水で洗ひおきます、玉子は全熟に茹で白味と黄味とを分け白味は二、三分角に切つて置きます、右用意が出来ましたら皿にサラダ菜二、三枚を敷き上にトマトのせトマトの中に鳥肉と玉子の白味とを適宜に入れ其の手に玉菜の線切を盛り合せ次のフレンチソースをトマトの中及び玉菜にかけて更に玉子の黄味を裏漉しにかけてるを上にトマトの上にかけて進めます、フレンチソースの造り方

を通じて甚だぞんざい(素莽)になつた、殊に青年女子に於てひどい、別して心配になるのは年の若い婦人の日常語の粗野であることである、原因は種々あるであらうが、其の一は近來遊伎運動の盛行に連れて妙齡の女子も男子と始んど同業にあらゆるスポーツに與つて競争が行はれ、往々鬚眉の異性と選手を争ふ位になつた處から俄かに解放された若い

女子が すべての言葉を男子に學ぶやうになつた、今一つは近頃カフェー

看護婦急派の求めに應じます

平町南町 平看護婦會 電話三〇七番

東洋趣味の粹として近代日本を壓倒して居る麻雀の俱樂部が平町に生れました支那の本場を思はしめる高雅な設備一切は整ひ三日早朝より開店し皆様の御出を御待ちして居ります、麻雀を知らなはいは現代人の大なるはじであると云はれて居る折柄です

是非御遊びに御出でくださる様御願いたします、初めての方や御婦人方には丁寧な御教へいたします

平驛前(實川醫院裏) 平麻雀俱樂部

食用氷販賣 速敏達配

魚問屋 目丁四平 屋問魚屋市丸 番三一二話電

清楚な食堂 サロン

清楚な 洋酒は サロン

明るい サロン

清楚な サロン

食事は サロン

奉仕は サロン

僕等の サロン

サロンの公休日は毎月「第三火曜日」に変更致しました

暑中御伺
 福島縣平町材木町二番地
京屋洋服店
 電話八二八番

夏服

◇輕裝上衣
 黒セル4.20ヨリ
 カシミヤ 10.00ヨリ

◇白直衣 1.60ヨリ

◇白つぼん .60ヨリ

輕快で瀟洒な夏服の季節となりました。スマートな今年度の新製品が豊富に取揃ひました。

平二あかや洋服店 電203

最新式高級セタン型二臺購入

自動車通のお客様は、斷然この車をお撰び致します。高級車でも破格の料金です。是非一度御試乗を!

マツザキタクシー
 電話番號は 獅子シシ 四四九

専門 内科一般

宅診 内科は何でも診療致します。
 往診 呼吸器病ばかりではありません。
 平町南町六五(元大和田耳鼻科跡)

川井内科診療所
 電話七二二番

醫學士 川井重之
 女醫 川井安子

外科

移轉廣告

性性病科
 ×光線科
 平町田町(赤心堂病院跡)
安齊外科醫院
 電話四七五番

入院隨意

蓄音器の大市

壹百臺限り此際愈々元價提供
 特賣期間 自七月廿五日 至八月廿五日
 毎土曜日店頭にてレコード、コンサード開催致します。どうぞ御聞き下さい。

磐城銀行隣り
天地堂

音譜在庫品常に富豐



淋病 梅毒

淋病 皮膚病 婦人病
 十二指 腸虫病

村松
 胃性腸病科
 電話七〇一

平町南町
蘭内藥局
 電話四〇番

江戸前鳥料理

うなぎ蒲焼井
 時節柄大勉強
 仕出迅速に致します

魚榮
 電話四二四番

お醤油はヤマフル

醬油味噌
 たひら正宗
 鯉節食料品

鹽屋
山崎合名會社

福島縣平町
 電話(營業部)一〇番
 (醸造工場)二七番

内科、小兒科、花柳病科

藤沼醫院

入院需應
 平町紺屋町
 電話四九五〇七番

◆コークス大々の値下斷行
 從來一俵金壹圓貳拾錢ノ
 東京五斯コークスヲ
 金九十五錢ニ値下ゲ致シマシタ

◆一家ノ經濟ハ臺所カラ
 使へ馴レ、バコークス程
 經濟ナモノハアリマセン

▼使用法ハ參上シテ御説明申上マス

◆配達迅速
 御注文ハ一俵ヨリ御届ケ致シマス

電話二三三七番

平町前
阿部石炭商店
 電話七六六番
 平町新郵便局通リ
 水野氷室コークス部